

# OD錠(口腔内崩壊錠)を服用される患者さんにご家族の方へ

## OD錠とは<sup>1)</sup>

- OD錠は、舌の上に乗せると唾液あるいは少量の水分により数十秒で崩壊します。
- 錠剤をうまく飲み込めない小児や高齢者、水分摂取制限を受けている方にとっても有用です。<sup>※1</sup>
- 外出先などで手元に水がないときでも服用できます。

錠剤をうまく飲み込めない小児や高齢者



水分摂取制限がある方

手元に水がないときでも服用可能



※1: 嚥下障害の患者さんは、OD錠が咽頭周辺に残留する場合がありますので、服用後に唾液を飲み込むようにしたり、水で流し込んだりしてください。

## OD錠を服用する方へ<sup>2)</sup>

- 寝たままの状態のときは水なしでは飲まないようにしてください。
- 溶けやすいOD錠であっても、喉周辺にお薬が残ってしまう場合がありますので、服用後に唾液を飲み込むようにしたり、水で流し込んだりしてください。
- OD錠の中には吸湿性が高いものがあります。そのようなOD錠は、飲む直前に包装から取り出すようにしてください。
- わからないこと、不安なことは主治医や薬剤師に相談しましょう。



## 最近、むせやすい、飲み込みづらいと感じる方へ

お薬や食べ物、飲み物を飲み込む能力が低下すると、誤嚥<sup>※2</sup>を起こしやすくなります。  
裏面の誤嚥を防ぐためのポイントもあわせて確認しましょう。

※2: 誤嚥: 食べ物や飲み物、唾液などが誤って気管に入ってしまうこと。

## 誤嚥のリスク因子<sup>3,4)</sup>

誤嚥は、何かを飲み込むときだけでなく、寝ている間にも起こることがあります(図1)。

特に、脳血管障害、胃食道逆流症、認知症、経鼻胃管、高齢者の方は注意が必要です。

最近、むせやすくなったと感じる方は、主治医に相談しましょう。

図1 寝ている間に起こる誤嚥のメカニズム



# 誤嚥を防ぐためのポイント

お薬を飲むときと食事をするときの誤嚥を防ぐためのポイントをご紹介します。

## お薬を飲むとき<sup>5)</sup>

お薬を飲むときは、下記のお薬を飲むときのポイント<sup>5)</sup>を参考に飲み方を工夫しましょう。

### お薬を飲むときのポイント

- ゼリーやオブラートに包む
- リクライニング位でお薬を飲む(図2)
- 首を前屈させてお薬を飲む
- リクライニング位や座った状態でお薬を飲むときは、鼻の部分のカットしたコップを使用する(図3)

図2 リクライニング位

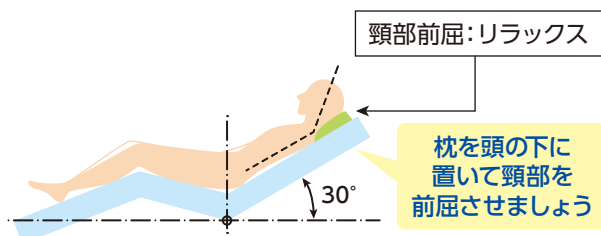
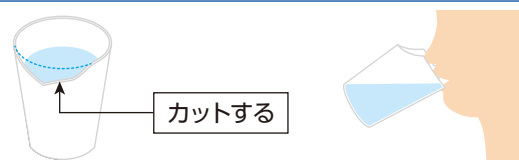


図3 鼻の部分のカットしたコップの使用



5) 藤島一郎, 内服薬 経管投与ハンドブック 第4版, じほう, 2020; P76-82, より改変

### 注意

溶けやすいOD錠であっても、喉周辺にお薬が残ってしまう場合もありますので、服用後に唾液を飲み込むようにしたり、水で流し込んだりしてください。

## 食事をするとき<sup>6)</sup>

ここでは、食品を選ぶときのポイントや口に運ぶ1回量とペース、誤嚥を起こしやすい食べ物(表)などをご紹介します。むせやすい、飲み込みづらいといった症状が改善されない場合は主治医に相談しましょう。

### 食品を選ぶときのポイント

- むせやすいものは避ける
- 飲み込みやすい、粘度の高い食品を取り入れる  
—ゼリー、プリンなどのペースト食、ゼリー食 など
- 水分の摂取は必要に応じて増粘剤を入れ、とろみをつける  
—お茶、汁物 など

### 口に運ぶ1回量とペース

- 量はティースプーン1杯程度にする
- 次々とつめこまず、口の中のものをすべて飲み込んだ後に次の食べ物を口に入れる

誤嚥を防ぐために、色々工夫してみましょう

表 誤嚥を起こしやすい食べ物

	食べ物の例	工夫の例
サラサラ	飲み物、汁物	とろみをつける
パラパラ	キザミ食、そばろ、チャーハン	とろみあん、マヨネーズ、ドレッシングなどを混ぜる
パサパサ	パン、カステラ、クッキー、きな粉、芋、魚	水分をとりながら少しずつ注意して食べる
ネバネバ	餅、饅頭	代用品を用いる、小さく切る、注意して食べる
嘔吐と汁が出てくるもの	みかん、お浸し、高野豆腐、うす揚げ、牛乳に浸したパン	注意して食べる、水分をできるだけ除去する
性質が異なる食べ物が混ざっているもの	味噌汁、スープ煮物	具と汁を分ける、汁にとろみをつける
	粥	粥用の酵素剤を入れる、ミキサーにかける

6) 飛野和則, 誤嚥性肺炎の主治医力, 南山堂, 2021; P118, より一部改変

### 【参考文献】

1) 内田信也 ほか, PHARM TECH JAPAN, 2020; 36 (3): 61-70.

2) 独立行政法人医薬品医療機器総合機構  
<https://www.pmda.go.jp/safety/consultation-for-patients/on-drugs/qa/0002.html>  
(2023年5月閲覧)

3) 落合慈之, 呼吸器疾患ビジュアルブック, 学術メディカル秀潤社, 2011; P115-118.

4) 藤島一郎, 口から食べる嚥下障害Q&A 第4版, 中央法規出版, 2011; P57.

5) 藤島一郎, 内服薬 経管投与ハンドブック 第4版, じほう, 2020; P76-82.

6) 飛野和則, 誤嚥性肺炎の主治医力, 南山堂, 2021; P92-125.



第一三共エスファ株式会社

URL <https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>

EPALL1P06802-1

2023年7月作成